

令和元年12月13日18時00分
資料配布 近畿地方整備局

令和元年度 第2回近畿地方整備局総合評価委員会の開催

令和元年度第2回近畿地方整備局総合評価委員会を下記のとおり開催致します。

1. 開催日時：令和元年12月17日（火）15:00～17:00
2. 開催場所：大阪合同庁舎新館 3階 A会議室
3. 議事内容：工事
 - ・総合評価方式における新たな取り組み
 - ・令和元年度第4四半期以降発注予定工事について
業務
 - ・総合評価方式における新たな取り組み
 - ・令和元年度第4四半期以降発注予定業務について
4. その他：会議中の傍聴及び撮影は、議事に入るまでの頭撮りのみとさせて頂き、その後退席いただきますようお願いいたします。なお、取材については会議終了後、担当者より会議内容について説明させていただきます。

<取扱い>

-

<配布場所>

近畿建設記者クラブ
大手前記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 企画部 電話番号 (06) 6942-1141
夜間 (06) 6942-0207

技術管理課長 古賀 としあき 聡明 (内線 3311)
技術管理課長補佐 鴻野 こうの ひろし 宏志 (内線 3157)

令和元年度第 2 回近畿地方整備局総合評価委員会の開催について

1. 近畿地方整備局総合評価委員会

- ・ 設立目的：国土交通省近畿地方整備局では、従前から試行として総合評価方式を導入し、価格のみではなく企業からの技術提案について総合的な評価による競争を促進してきましたが、平成 17 年 4 月 1 日に「公共工事の品質の確保の促進に関する法律」（以下「品確法」という）が施行され、公共工事の品質確保に加え談合防止の観点からも、総合評価方式の積極的な導入を図ることとしました。総合評価方式の実施については、技術提案の審査・評価に当たって、中立かつ公正な審査・評価を行うことが必要であり、そのために学識経験者の意見を聴取することとされていることから、近畿地方整備局では「近畿地方整備局総合評価委員会」を平成 18 年 1 月 21 日に設立し、近畿地方整備局における総合評価方式を円滑、効果的に実施するよう取り組んでおります。

・ 議事内容：

1) 工事

総合評価方式における新たな取り組み
令和元年度第 4 四半期以降発注予定工事について

2) 業務

総合評価方式における新たな取り組み
令和元年度第 4 四半期以降発注予定業務について

・近畿地方整備局総合評価委員会委員

大西有三	京都大学 名誉教授 (委員長)
飯塚 敦	神戸大学都市安全研究センター 教授
鶴田浩章	関西大学環境都市工学部 都市システム工学科 教授
田中茂信	京都大学防災研究所水資源環境研究センター 教授
奈良 敬	大阪大学大学院工学研究科 教授
岸田 潔	京都大学大学院工学研究科 教授
法常 格	法常法律事務所 弁護士
古阪秀三	立命館大学 客員教授
倉本宜史	甲南大学 マネジメント創造学部 准教授

2. 令和元年度第2回近畿地方整備局総合評価委員会の開催について

1) 日 時：令和元年12月17日(火) 15:00～17:00

場 所：大阪合同庁舎新館 3階 A会議室
大阪市中央区大手前1-5-44

2) 報道取材：会議中の傍聴及び撮影は、議事に入るまでの頭撮りのみとさせていただきます、その後退席いただきますようお願いいたします。

なお、取材については会議終了後、担当者より会議内容について説明させていただきます。